



いけませかわらばん 第1号

2015年8月1日 いかけまぜ夏フェス in ゆうばり現地実行委員会発行

今日も暑いぞ！ 暑れ気で ボランティアの熱氣と 晴れ気とで



昨日の夜に降っていた雨も、朝方上がり、だんだん、良い天気に。気温はどんどん上がっています。
「うあ、暑つ！ 熱中症が心配だ」と地元ボランティア思わず口にしていました。

医療スタッフから水分補給注意情報が発令されました。ボランティアの方々が一生懸命頑張り過ぎるのではという心配の声も聞かれました。

タ張市内や道内外からボランティアが集まり始め、おいしかったごさん（タ張・初めて）は「手形のコーナーのお手伝いです、楽しみにしてます」。なおさん（タ張・初めて）は「昨日から受付の準備をしました。スムーズに行くようがんばります」と抱負を語ってくれました。



全道交流会 ボランティアが参加 締めくくりが集まる



ボランティアの説明会も熱氣むんむんです。



午前11時頃から会場となつたタ張市の「あ・りーさだの社」には全道から参加者が集まりはじめました。いづみさん（京極町・10回目）は「今日はイベント係です。Tシャツ配りをします」、ふくいきくん（むかわ町・6回目）は「みんなが楽しくポイントラリーに参加できるよう、がんばります」、横山さん（タ張・初めて）は「郵便局で仕事しますが、今日はイベントの受付です。タ張に来た方が楽しんでいいって欲しいです」、おかだみさきさん（鹿庭・8回目）は「おかげで参加しました。別行動です、父さんと花火が楽しみ」、かわばたれいくん（苦小牧4回以上）は「ボイントラリー楽しみにしてます」などと話してくれました。

“原点回帰” ふるさととして地域の意味するものは！ 高橋実行委員長のあいさつ

ボランティアさんの昼食も終り、参 加者もほどんど集まつた午後1時、体育 館で今年のオープニングセレモニーが始 めました。

いきませの歌の大合唱をみんなで歌つ て、大会宣言が読み上げられセレモニ ーが始まりました。

高橋実行委員長は「かつてタ張は日本 の中心だった。国のためにがんばって來 た。ここには、助け合いの精神が残っ いる。原点回帰し互認互助を達成しよ う、「暑いを負けるなよ」とゲキをとば しました。

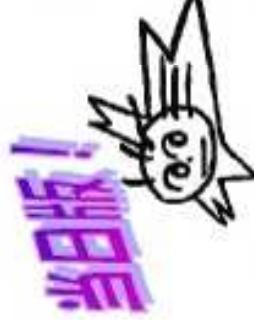


現地実行委員会の矢口孝行さんは「明るく、 楽しくすれば良い天氣になる。今日も良い天氣 となりみんなが心を一つにしました。成績だと思いま す。1000名をはるかに超える多くの皆さんが 参加し、いきませを開催することが出来、本当に ありがとうございました。

また、岡本タ張市福祉担当課長は錦木直道タ 張市長の「障がいのある人もない人もお互いを 理解し、認め合う大事なチャンスです。みんなさ んの思いでになるイベントでありますように」 とのメッセージを読み上げました。

このあとタ張太鼓保存会「毫花」の皆さんが 「タ張曉鐘太鼓」のそーだリーダーの元、太鼓 演奏を披露してくれました。全員で記念写真を撮った後、ポイントラリー が始まりました。





いせじにボイコトラリー 開始！



オープニングセレモニーが終わり、みんなはいきまつた。ポイントラリーの始まりです。
体育館の中や外では消防車やバトカーの実物展示・ボスター作成・手形・さかなつり・スーパーボール・マッサージ・整体・エステ・口腔ケア講み聞かせ・メロシンコーナーなど盛り沢山のイベントが行われました。

いちはららいどくん（苦小牧・2回目）は「金魚すくいがおもしろいよ。」山内さん（滝川・何魚回も）は「建設機械のそばで、ハシコ係です。」いしもりふみやくん（苦小牧・2回目）は「花火が楽しすぎだな、今日は日帰りです」、こばやしりょうまくん（札幌・初めて）は「体育館の太鼓がとてもうれしかった」、しおさん（札幌・2回目）は「スタンプを6つもらいました。バトカーにさわったのがうれしかったです。」よこのゆうだいくん（苦小牧・3回目）は「ボスターを作ろうに参加しました。親友にも会えました」、りんさん（初め）は「金魚すくいが楽しかったです。」あやのさん（旭川・4回目）は「全部楽しみなのがフライングディスクも4枚通りました」、はなわあやのさん（旭川・4回目）は「全部回ります」などと元気で、スタンプラリーは全部回りました。

また、お母さんたちのエステのコーナーではおさわさん（小樽・3回目）は「何時もすっぴん、でも今日は写真オーケーです。娘3人と祖父との5人で参加しました」、きくちゃん（西興部・4回目）は「エステは3回目よ。美人になつたでしょ」、エステをしていただいている小砂さんは「お年頃のお嬢さんたちもいらしていただければと思います」とそれをお話しくれました。

マッサージコーナーではわわたなべしおさんが「マッサージとつても気持ちがいい。しつかりリラックスします」と話してくれました。口腔ケアでは歯科医が子どもの歯について、お母さんにアドバイスをしていました。

ばんごはんはまかせなさい・おいしいそー

今年の晩ご飯はタ張のおばさんたちの手作りカレーです。なん～んど贋し味がメロンとのこと。タ張メロンといつたらチヨー高級品、そのメロンが惜しげもなくタップリと入っているそうです。ささききよこさんは「昨日も今日もカレー作りの準備をしてきました。」「タ張ウインナーカレーすぐりメロン（摘果）入り」と言うんだった。

午後4時頃には体育館の近くでは美味しいそーがパンパンしてました。



当日版
い

いけませかわらばん 第3号

2014年8月1日 いけませ夏フェスゆうばり現地実行委員会 発行



今年もいけませ夏フェスの夕食はカレーライスです。地元のおばさんたちが体育馆のそばで下ごしらえをして、大汗を流しながら作ってくれたカレーです。

今年の最大の特徴はご当地タータンメロンシーカレールーの中にどけ込んだ特製カレーです。盛りつけをしてくれた地元ボランティアの高校生やおばさんたちも大忙し。2回もおかげをする子もいるなど今年の力しきも大人気でした。

本部ブース特別食が配布されました。やまだゆきさん（遠軽町・5回以上）は「朝早くから作りました。クリーミシチューどカレーです。味は最高ですよ。きっと美味しいよ、たくさん召し上がりなさい」と喜んでいました。ボランティアさんが「暑いのど量が多いので思つた以上に大変でした。参加者の皆さんが楽しんでいたからありがたいと思います」と話してくださいました。

かめだゆうたくん（小博・4回目）は「ニックネームはキャラ美味しいです。ピエロに会えてうれしかったです」、ならうきょううくん（増毛町・いっぽい参加します）は「スタンプラリーのフリスビーが樂しかつた。今日は泊まります。カレーモーメロンも美味しいです」、あさのもどあきくん（滝川・10回目）は「カレーは一番初めて並びました。あつどういう間に食べました。おなかがいっぱいです。輪投げや消防車やバトカーが樂しかったです」、たいきくん（札幌・2回目）は大きな声で「うまい!!、メロンはイチゴの次に大好きです。消防車場に乗れてうれしかつたです。花火を見て帰ります」、会場のあちらこちらでは「カレー美味しいね」、「うちのカレーより美味しいよ」、「カレーを食べたたら次は花火だね」などと話す声が聞かれていきました。

参加者やボランティアは会場の芝生などに車座になつて座つたり、用意されたテーブルに座るなどして、夕食を楽しみました。さて、花火はどうなるかな？



ご飯を食べたら花火だぞ

今日の一日。。。楽しい思い楽しい玉





いけませかわらばん 第4号

2014年8月2日 いけませ夏フェス in ゆうばり現地実行委員会発行

夕食が終わる頃にはそれまで生暖かった風も少し冷たさを増していきました。空は夕焼けがどつともきれいでした。グランドに集まつた参加者とかけ声を掛けながら、いけませ小僧に点火をして、大きな声でカウントダウンをして花火大会が始まりました。大輪の花火がズドーンと打ちあがり始めました。



次々と打ち上がる大輪の花火が咲くたびにグランドに集まつた人や体育館の前にいた人たちから「きれー！もう一最高！」「ウワオー」などの大きな歓声や拍手がわき上がりっていました。少し風が弱くてお空は花火の煙でかすみながらち、はつきりと大きな花火が咲きました。会場のみんなの大好きな天まで届くような歡声が最後までグランドに響き渡っていました。

ちあー寝る準備はできたかな





日中の暑さの割に涼しい夜となり、ぐっすり寝こんでしました。朝は寝がかかっていませんでした。6時に高橋先生の「おーい起きろ、ラジオ体操だぞ・・！？」と大きな声が放送で流れ、みんなが起き始めました。

ボランティアのいかいみさん（苫小牧・2回目）は「小学校で寝ました。よく眠れました。今日は後片付けまで横横的に動いていきたい」と思いました。今日は「教室でお母さんと一緒に寝ました。運動会でがんばります」、たなかおどかさん（札幌・6回目）は「どうでもよく寝れました。今日は運動会をがんばりました。きくたそらくん（むかわ町・2回目）は「一家4人で寝ました。おなかがすいた、パン大好きです、早く食べたいな」などと朝の抱負を話してくれました。グランドに参加者全員が集まり、リーダーに合わせラジオ体操を行いました。

朝はラジオ体操から



朝ご飯は超豪華メニューだ



朝ご飯は、塩バターパン、粒あんパンにメロンゼリーとコーランプなどほっぺが落ちそうな超豪華なメニューです。

朝ご飯を用意してくれた地元ボランティアのふじたさん（夕張・初めて）は「朝ア時から用意しました。きっと喜んでくれると思います。その後私も楽しめますのでいけませを楽しんでいいってください」と話してくれました。かんたくん（鹿追町・6回目）は「食べました。よく眠れました。お母さんはエステ美人になりましたが、今日は素顔で勝負です」、あすかさん（砂川・14回目）は「ボランティアさんと過ごしました。ぐっすり寝ました」、かなやりおさん（厚真町・5回目）は「パンは普通に美味しいです。今日はお姉ちゃんにあわせて、またり過ぎします」、おかじまいつきくん（室蘭・10回目）のお母さんは「体調くすさず元気に参加してます。ボランティアさんと同年代なので、すこいい顔してます」などと話してくれました。会場ではあちらこちらから「おいしいね」「全部食べちゃった」などの声が聞こえました。

いこまぜかわらばん 第5号

2014年8月2日 いけませ夏フェス in ゆうばり現地実行委員会発行

トドで運動会の始まりだ

2014年8月2日

運動会はグランドで開催されました。運動会開催をお知らせする「運動会に参加しよう！」アナウンスにつられて参加者が続々とグランドに集まってきた。運動会は笛の合図で何人かが集まり、自己紹介をするところから始まりました。4つの色のグループに分かれ競技に移りました。

最初にフーセンバレーが行われ、手つなぎ競争、帆船リレー、水運びリレー、そして最後にジャンケンシェンカが行われ、勝負が終わるたびに大きな歓声がわき上がっていました。さあ、優勝したのはどこのチームかな。みんな優勝だよね。

卷之三



全ての皆さんに感謝いたしました 福田現地副実行委員長

今回の夏フェス現地実行委員会の副実行委員長を務めていただいた福田賣さんは、夏フェスの2015inゆうばりのフィナーレに当たり「たくさんの方々にタダ張においでいただき本当にありがとうございました。全道各地から地元タダ張のボランティアにお詫びがどうございました。ご支援・ご協力・ご協力を含めこんなに多くのボランティアの方が集まつてもらいました。今年の経験を石狩市で生かして本音を語る場所を作れればと思います。

いよいよ今年のファイナード
本日が開催日です

フィナーレでは実行委員会の前川恭子さんから「夕張どうだったかな?」この2日間の体験を心に感謝「刻」んで夕張の人やボランティアの皆さんに感謝して、これからも色々チャレンジしていきましょう」とあいさつがありました。参考までに「がんばりました」参加者とボランティアの代表に「終了証書が渡されました」ね、お疲れ様でした

次期閣僚は石狩です

来年のいきませ夏フェスは石狩市が会場となります。夕張市の代表から石狩のきむらまさひろくんへいきませの旗が手渡されました。きむらくんのお母さんは「みんなで準備をして待っています。来年も元気に再会しましょう」と抱負を語ってくれました。さあ、参加者の皆さん来年も石狩に集まりましょう！

参加者一人一人がいろいろな思い出しを作つて今年のいけませが終わりました。いけませで一年ぶりに友達に再会し、楽しいひとときを過ごした参加者も多かったです。ゆうきくん（札幌から）とかんだくん（鹿追町から）もそんな友だちをおしてす。お互いに来年も会おうねと誓い合いました。



来年、石狩市で再会しましょう。

